

お詫びと訂正

日本行動療法学会第37回大会のプログラム、発表論文集に以下の誤りがございました。
深くお詫びいたしますとともに、下記の通りご訂正をお願い申し上げます。

該当箇所	誤	正
P.6 「会場案内」(11月27日・28日) 飯田橋レインボービル 会場名	第1会場 <大会議室>	第1会場 <大会議場>
P.8 「日程表 第1日目」 東京理科大学 会場名	第5会場 (Room623) 第6会場 (Room622)	第5会場 (623教室) 第6会場 (622教室)
P.8 「日程表」(11月26日) ワークショップ9 講師名	石垣 琢麿	石垣 琢麿
P.9 「日程表」(11月27日) 大会企画シンポジウム2 話題提供者名	金 吉春	金 吉暉
P.9 「日程表」(11月27日) ケーススタディ5 司会名	司会 加藤 哲文	司会 小野 昌彦
P.10 「日程表」(11月28日)、P.42 「プログラム」 内山記念賞受賞講演 演者名	大対 香莖子	大対 香莖子
P.19～P.58 「プログラム」(11月26日)～(11月28日) 第2会場 会場名	中会議場	中会議室
P.23、P24 「プログラム」 特別招待講演／ランチョンセミナー2 所属名	Young Hee Choi (Metta Institute of Cognitive Behavior Therapy & Schema Therapy)	Young Hee Choi (Metta Institute of Cognitive Behavior Therapy & Schema Therapy)
P.24 「プログラム」 ※P.102抄録部分も同様 自主企画シンポジウム1 話題提供者名 追加	話題提供: 有川宏幸 (新潟大学教育学部) 遠藤 愛 (星美学園短期大学)	話題提供: 有川宏幸 (新潟大学教育学部) 遠藤 愛 (星美学園短期大学) 温泉美雪 (神奈川学習障害教育研究協会 (神奈川ILD協会)子ども発達支援室)
P.37 「プログラム」 ※P.274 抄録部分も同様 一般演題(ポスター) P1-57 西郷 達雄 演題名	「東日本大震災における災害医療救済者の心理的苦痛: 複数のトラウマ体験が与える影響についての検討」	「東日本大震災における災害医療救済者の心理的苦痛: 複数のトラウマ体験が与える影響についての検討」
P.43 「プログラム」 ※P.116抄録部分も同様 自主企画シンポジウム8 話題提供者名 追加	話題提供 佐藤美幸 (名古屋女子大学) 鈴木ひみこ (関西学院大学)	話題提供 佐藤美幸 (名古屋女子大学) 鈴木ひみこ (関西学院大) 笹田夕美子 (浜松市発達医療総合福祉センター)

在籍時間(発表時間)変更のお知らせ

該当箇所	変更前	変更後
P.31 「プログラム」 一般演題(ポスター発表) P1-17 「新任教師のリアリティ・ショックとメンタルヘルスの関連(4) -入職1年目の縦断的検討-」 発表者: 松永美希(比治山大学現代文化学部社会臨床 心理学科)	発表日時 11月27日(日) 15:15～16:30	発表日時 11月27日(日) 14:00～15:15
P.38 「プログラム」 P1-60 「トラウマの筆記開示が心身機能に及ぼす影響(1) -時間的経過の統制群を用いた検討-」 発表者: 佐藤健二(徳島大学大学院ソシオ・アーツ・アンド・ サイエンス研究部)	発表日時 11月27日(日) 14:00～15:15	発表日時 11月27日(日) 15:15～16:30
P.41 「プログラム」 P1-77 「病的ギャンブラーに対する集団認知行動療法」 発表者: 横光健吾(北海道医療大学大学院心理科学研究科)	発表日時 11月27日(日) 15:15～16:30	発表日時 11月27日(日) 14:00～15:15
P.41 「プログラム」 P1-78 「性犯罪再犯防止を目的とした認知行動療法における アセスメントと効果測定」の課題」 発表者: 嶋田洋徳(早稲田大学人間科学学術院)	発表日時 11月27日(日) 14:00～15:15	発表日時 11月27日(日) 15:15～16:30

演題取下げのお知らせ

該当箇所	演題名	演者
一般演題 取下げ P.36 「プログラム」 ※P.258も同様 一般演題(ポスター発表) P1-49	演題タイトル: 破局的思考をもたらす気分状態の検討	藤田知也 所属: 広島国際大学心理科学部臨床心理学科

お詫びと訂正

日本行動療法学会第37回大会の発表論文集に以下の誤りがございました。
深くお詫びいたしますとともに、下記の通りご訂正をお願い申し上げます。

【該当箇所】

P2-34 一般演題(ポスター)

西川純代

(医療法人広翔会こうの脳神経外科クリニック・精神科心療内科)

「心療内科クリニックにおける混合グループによる社会的スキル訓練の効果
—対人場面における自己効力感と不安を指標として—」

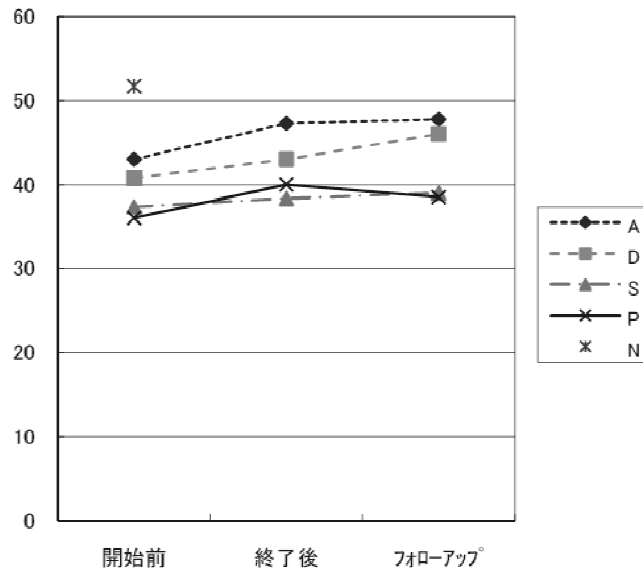


図1 自己効力感の推移

(誤)

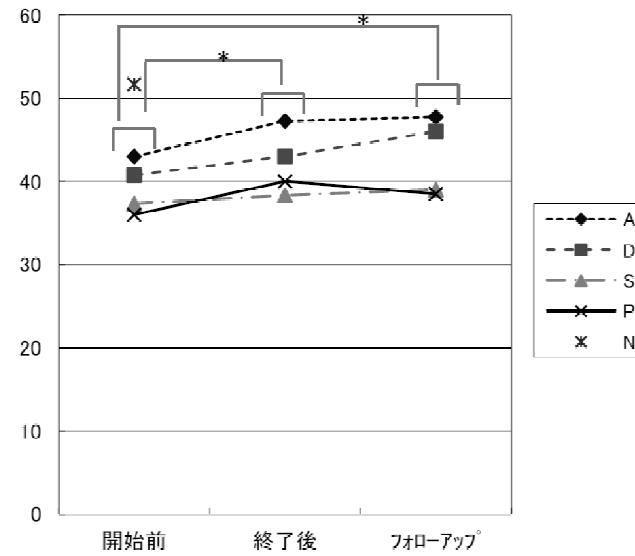


図1 自己効力感の推移

(正)